



Cisco NAC アプライアンスとの統合

この章では、次の内容について説明します。

- [NAC Appliance Settings の設定 \(p.7-2\)](#)
- [NAC アプライアンスの設定のテスト \(p.7-3\)](#)
- [レポートのための CAM の設定 \(p.7-4\)](#)

通常のゲスト ユーザは、ウェブ ブラウザを使用して認証の詳細を提供するキャプティブ ポータルを経由してネットワークへの認証を受けます。Cisco NAC アプライアンスにより、管理者はカスタマイズ可能なセキュアなゲスト ユーザ アクセス ポータルを提供できます。

Cisco NAC ゲスト サーバは、NAC アプライアンス API を使用して Cisco NAC アプライアンスと統合されます。これは、ゲスト サーバが Cisco NAC Manager (別名 Clean Access Manager; CAM) と通信するために必要とする HTTPS ベースの API です。



(注)

Cisco NAC アプライアンス API の詳細については、該当する『[Cisco NAC Appliance - Clean Access Manager Installation and Configuration Guide](#)』の「[API Support](#)」セクションを参照してください。

Cisco NAC ゲスト サーバは、ゲスト ユーザに定義する特別な役割に割り当てられたローカル ユーザ アカウントとして、CAM でゲスト ユーザ アカウントを作成します。ゲスト サーバは、有効な新規アカウントを毎分作成し、期限切れになったアカウントを毎分削除します。アカウントが一時停止した場合、ゲスト サーバは、CAM のアカウントと、ログインしているネットワーク上のゲスト ユーザのアカウントの両方を削除します (ゲスト ユーザがログインしている場合)。

NAC Appliance Settings の設定

次の手順では、Cisco NAC ゲスト サーバと Cisco NAC Appliance Manager が通信できるように設定する方法を説明します。

- ステップ 1** ゲスト サーバ管理インターフェイスの左側のメニューから、**Devices > NAC Appliance** を選択します。

図 7-1 CAM の設定

Change the settings for the Clean Access Manager API account

Name: Clean Access Manager

Hostname or Address: 10.0.0.1

Admin Username: admin

Password: *****

Repeat Password: *****

Role: guest

Save Settings Reset Form

To test NAC Appliance settings please click Save Settings and then click [here](#). Please note this may take some time to run if the settings are incorrect.

- ステップ 2** NAC Appliance Settings ページ (図 7-1) で、次の設定を入力します。

- Name — CAM を説明する名前を入力します。
- Hostname of Address — CAM の DNS 名または IP アドレスを入力します。
- Admin Username — admin ユーザ名として **admin** と入力するか、または CAM に対する API 権限をもつ CAM admin ユーザ名を入力します。
- Password — CAM admin または API アカウントのパスワードを入力します。
- Repeat Password — パスワードを再度入力し、パスワードが一致していることを確認します。
- Role — ゲスト ユーザに割り当てる CAM でのユーザ役割の名称を入力します。これは、CAM に設定されたユーザ役割の名称と大文字、小文字を含めて正確に一致している必要があります。

- ステップ 3** **Save Settings** ボタンをクリックします。

- ステップ 4** ページの下部にあるリンクをクリックし、これらの設定が正しく機能していることをテストします。

NAC アプライアンスの設定のテスト

NAC アプライアンスの設定が正しく行われていることを確認するために、いつでもテストを行うことができます。

- ステップ 1** ゲスト サーバ管理インターフェイスの左側のメニューから、**Devices > NAC Appliance** を選択します。
- ステップ 2** NAC Appliance Settings ページの下部にあるリンクをクリックし、これらの設定をテストします。

図 7-2 NAC アプライアンスの設定のテスト (結果ページの例)

Testing NAC Appliance Settings

Creating Account visitornetworks_test on CAM

Account Created Successfully



Deleting Account visitornetworks_test on CAM

Account Deleted Successfully

Please also verify the eventlog on the CAM under Monitoring > Event Logs

1852981

- ステップ 3** テスト結果のページ (図 7-2) は、表示されるまでしばらく時間がかかる場合があります。設定が正しくない場合、ページの表示はさらに時間がかかります。このページは、アカウントの作成が成功したかどうかについて説明します。
- ステップ 4** CAM admin のコンソールで **Monitoring > Event Logs** に移動し、アカウント visitornetworks_test が無事に作成され、削除されたことを確認します。

レポートのための CAM の設定

レポートが実行されているときに Cisco NAC ゲスト サーバがゲスト ユーザの詳細を正しく表示するには、CAM がゲスト サーバに RADIUS アカウント情報を送信するように設定する必要があります。さらに、CAM はその情報を正しくフォーマットする必要があります。



(注) CAM にアクセスして CAM で設定を行う方法の詳細については、該当する『[Cisco NAC Appliance - Clean Access Manager Installation and Configuration Guide](#)』を参照してください。

RADIUS アカウンティング サーバの追加

ステップ 1 適切なパスワードをもつ admin ユーザとして、CAM Web コンソールにログインします (デフォルトのユーザ名/パスワードは **admin/cisco123**)。



(注) 編集権限をもつすべての CAM admin ユーザがこの設定を行うことができます。

ステップ 2 User Management > Auth Servers > Accounting > Server Config の順番に進みます。

図 7-3 RADIUS アカウンティング サーバの設定

User Management > Auth Servers

Auth Servers | Lookup Servers | Mapping Rules | Auth Test | Accounting

Server Config | Login Event | Logout Event | Shared Events

Enable RADIUS Accounting

Server Name * Server Port *

Timeout (sec) * Shared Secret *

NAS-Identifier NAS-IP-Address

(Either a NAS-Identifier or NAS-IP-Address must be specified)

NAS-Port NAS-Port-Type

Enable Failover Failover Peer IP

(* Asterisks indicate required fields.)

ステップ 3 Enable RADIUS Accounting のチェックボックスをクリックし、以下のフィールドを設定します。

- Server Name — Cisco NAC ゲスト サーバの IP アドレスを入力します。
- Server Port — ポートには 1813 を入力します。
- Timeout (sec) — タイムアウトの値を入力します。一般的には 10 秒が適切です。

- Shared Secret — Cisco NAC ゲスト サーバで使用する共有秘密を入力します。「[RADIUS クライアントの追加](#)」(p.8-3) で説明されているように、これは、CAM を RADIUS クライアントとしてゲスト サーバに追加する際に、ゲスト サーバで設定された共有秘密と一致している必要があります。両方の共有秘密が同一であることを確認します。
- NAS-IP-Address — CAM 自身のアドレスを NAS-IP-Address として入力します。

ステップ 4 Update ボタンをクリックします。

RADIUS アカウンティング データをフォーマットするための CAM の設定

CAM に多くの異なる属性を RADIUS アカウンティング パケットに付加するように設定することにより、属性をさまざまな方法でフォーマットすることができます。Cisco NAC ゲスト サーバが理解できるような特定のフォーマットで属性情報を送信するように、CAM を設定する必要があります。




(注)

詳細については、該当する『[Cisco NAC Appliance - Clean Access Manager Installation and Configuration Guide](#)』の「[RADIUS Accounting](#)」セクションを参照してください。











ステップ 1 CAM admin コンソールにログインし、**User Management > Auth Servers > Accounting > Shared Events** の順番に進みます (図 7-4)。

図 7-4 Shared Events (共有イベント)

User Management > Auth Servers 

Auth Servers	Lookup Servers	Mapping Rules	Auth Test	Accounting
Server Config	Login Event	Logout Event	Shared Events	


Data sent when User Logs in or Logs out [New Entry...](#)

Attribute Name	Data	Sample	Edit	Delete
User_Name	[User Key]_[User MAC]	192.168.151.200_X50QRDGDGTANKNVW3_0A:0B:DB:1F:05:E1		
Login_IP_Host	[CA Server IP]	192.168.151.1		
Framed_IP_Address	[User IP]	192.168.151.200		
Event_Timestamp	[Current Time (Unix Seconds)]	1107558172		
Calling_Station_Id	[User IP]	192.168.151.200		

186320

ステップ 2 Shared Events ページで、User_Name 属性エントリの右にある Edit ボタンをクリックします。


図 7-5 Edit User Name Attribute (ユーザ名アトリビュートの編集)

User Management > Auth Servers 

Auth Servers | Lookup Servers | Mapping Rules | Auth Test | Accounting

Server Config · Login Event · Logout Event · **Shared Events**


Data sent when User Logs in or Logs out

Send RADIUS Attribute 

RADIUS Attribute type: String

Data to send thus far: "[User Key]_[User MAC]"

Sample of data to be sent: "192.168.151.200_X5OQRDGDGTANKNVW3_0A:0B:DB:1F:05:E1"



Selecting dynamic data from the drop-down list and clicking "Add Data" will cause that data to be sent with the associated RADIUS Attribute.


Static data can be entered via "Add Text"

Dynamic and static data can be combined to create human-readable strings by adding data and text. Each added entry will be appended on to the end of the last.

186319

- ステップ 3** Edit User_Name Attribute ページ (図 7-5) で、Reset Element ボタンをクリックし、既存のサンプルデータ フォーマットを削除します。
- ステップ 4** Add Data ドロップダウン メニューから User Name を選択します。
- ステップ 5** Add Data ボタンをクリックします。
- ステップ 6** Commit Charges ボタンをクリックします。
- ステップ 7** メインの Shared Events リストのページが再び表示されます (図 7-6)。Data カラムに [User_Name] がリスト表示されていることを確認します。











図 7-6 ユーザ名が変更された Shared Events

User Management > Auth Servers 

Auth Servers | Lookup Servers | Mapping Rules | Auth Test | Accounting

Server Config · Login Event · Logout Event · **Shared Events**

Data sent when User Logs in or Logs out [New Entry...](#)

Attribute Name	Data	Sample	Edit	Delete
User_Name	[User Name]	LocalUser		
Login_IP_Host	[CA Server IP]	192.168.151.1		
Framed_IP_Address	[User IP]	192.168.151.200		
Event_Timestamp	[Current Time (Unix Seconds)]	1107558172		
Calling_Station_Id	[User IP]	192.168.151.200		

186322

ステップ 8 ページ (図 7-6) の右側にある New Entry... link をクリックし、属性を追加します。

図 7-7 Calling Station Id 属性の追加

The screenshot shows the 'User Management > Auth Servers' configuration page. The 'Shared Events' tab is selected. Under 'Data sent when User Logs in or Logs out', the 'Send RADIUS Attribute' is set to 'Calling_Station_Id'. Below this, the 'RADIUS Attribute type' is 'String'. The 'Data to send thus far' is '[User IP]'. A 'Sample of data to be sent' is '192.168.151.200'. The 'Add Data' dropdown menu is set to 'User IP'. The 'Add Text' field is empty. At the bottom, there are buttons for 'Commit Changes', 'Reset Element', and 'Undo Last Addition'.

ステップ 9 New Shared Events 属性フォーム (図 7-7) で、Send RADIUS Attributes ドロップダウン メニューから Calling_Station_Id を選択します。

ステップ 10 Change Attribute ボタンをクリックします。

ステップ 11 Add Data ドロップダウン メニューから User IP を選択します。

ステップ 12 Add Data ボタンをクリックします。

ステップ 13 Commit Changes をクリックします。



(注) 第 8 章「RADIUS クライアントの設定」での手順に従い、CAM を RADIUS クライアントとして追加します。

■ レポートのための CAM の設定